

南北線だより



鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の検討をみなさまとともに進めます。

『南北線』は、鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の通称です。

とっとり とよおか みやづ

とっとり ふくべ

鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)の道路の計画検討は

次の段階へ進み、第2回のアンケート調査等を実施します

とっとり とよおか みやづ

とっとり ふくべ

鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の道路の計画検討では、昨年実施した第1回アンケート等において、地域の課題、道路に求める役割・機能についてみなさまから多くのご意見を頂きました。頂いたご意見もふまえ、政策目標を定め、複数のルート帯（案）を検討し、有識者委員会で助言を頂きました。

本号では、複数のルート帯（案）についてご紹介するとともに、第2回アンケート等についてお知らせします。



検討の進め方

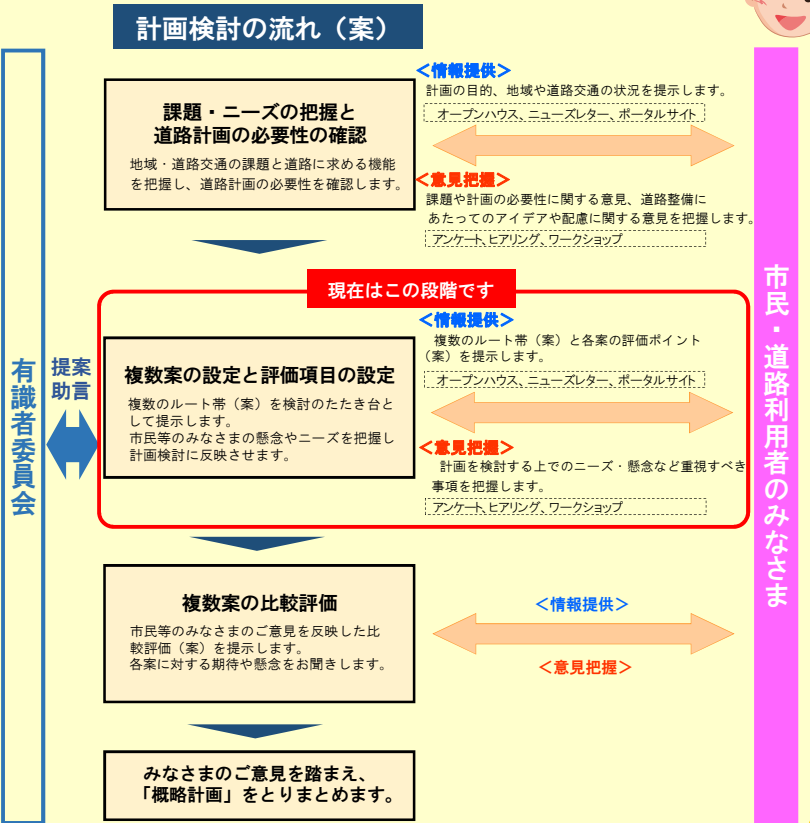
鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の計画検討は、段階を区切り進めています。

検討の各段階で、みなさまとの情報共有やご意見をお聞きする場を設け、一緒に考え、検討していきます。

現在は、『課題・ニーズの把握と道路計画の必要性の確認』についてのみなさまからのご意見を踏まえ、『複数案の設定と評価項目の設定』の段階に進んでいます。ここでも、アンケート調査やオープンハウス、ワークショップなどのコミュニケーションを通じて、みなさまから多くのご意見を頂く機会を設けます。



みんなで一緒に考えよう！



ご意見・お問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 計画課
電話：0857-22-8435（受付時間8:30～17:15） ※土日祝を除く
メール：info-tottori@cgr.mlit.go.jp
ポータルサイト：http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/road/tottorifukube/index.html



有識者委員会（中国地方小委員会）を開催しました

平成30年11月29日に開催した有識者委員会では、第1回アンケート等でみなさまから頂いたご意見を紹介し、複数のルート帯（案）等について議論・助言を頂きました。



委員会開催の様子

みなさまからのご意見を踏まえ、5つの政策目標を設定しました

政策目標

日常生活の
利便性、
安全性の向上

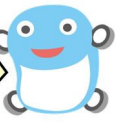
災害時にも
機能する
信頼性の高い
ネットワーク
の確保

救急医療機関
への
速達性向上

産業活動
の
支援

観光振興
の
促進

5つの政策目標を達成していくためのルート帯（案）を設定しました。各案の特徴を下に紹介しているので、ご覧ください。
オープンハウス※1）では、これらの（案）について職員がご説明します。お気軽にお越しください。



※1）裏表紙の【オープンハウス開催のお知らせ】をご覧ください。

鳥取～福部間の3つのルート帯(案)について

【案①】市街地を回避し、主要拠点を連絡する全線バイパス案

〇市街地を回避しつつ、国道9号の北側をまわることで、物流拠点や交流拠点などの主要拠点へのアクセス性を高める案です。
〇東側区間（覚寺～福部間）は、走行性が高い国道9号鳥取バイパスを活用します。

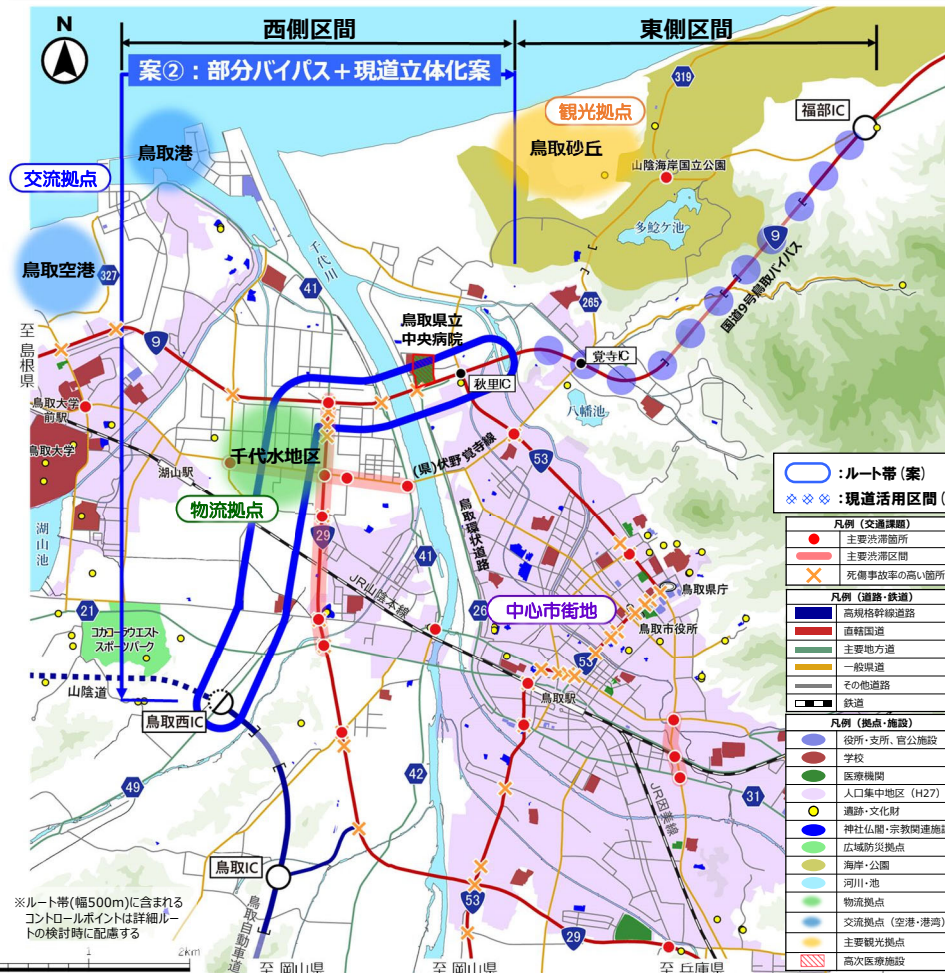


対策案のポイント

- ★物流拠点（千代水地区）へのアクセス性が向上します。
- ★交流拠点（空港・港）や観光拠点、高次医療施設へのアクセス性が向上します。
- ★高速道路から中心市街地（鳥取駅周辺）へのアクセス性は変わりません。
- ★千代川を渡る経路が増え、ネットワーク機能が向上します。

【案②】市街地を回避しつつ、整備区間を極力最短で結ぶ部分バイパス+現道立体化案

〇市街地を回避しつつ、現在の国道9号を部分的に立体化することで、整備区間を極力最短で結ぶ案です。
〇東側区間（秋里～福部間）は、走行性が高い国道9号鳥取バイパスを活用します。



対策案のポイント

- ★物流拠点（千代水地区）へのアクセス性が向上します。
- ★観光拠点、高次医療施設へのアクセス性が向上します。
- ★高速道路から中心市街地（鳥取駅周辺）へのアクセス性は変わりません。
- ★現道の立体化工事にあたっては、交通規制による長期間の交通混雑が考えられます。

【案③】走行性の高い既存道路を活用する部分バイパス+現道活用案

〇鳥取IC付近から千代川右岸側へ連絡し、走行性の高い鳥取環状道路を整備区間の一部として活用する案です。
〇東側区間（秋里～福部間）は、走行性が高い国道9号鳥取バイパスを活用します。



対策案のポイント

- ★物流拠点（千代水地区）や交流拠点（空港・港）へのアクセス性は変わりません。
- ★観光拠点、高次医療施設へのアクセス性が向上します。
- ★高速道路から中心市街地（鳥取駅周辺）へのアクセス性が向上します。
- ★整備延長が最も短くコスト面に優れますが、一部、人口集中地区を通過することとなります。
- ★千代川を渡る経路が増え、ネットワーク機能が向上します。

～みなさまのご意見をお聞かせください～

- 地域にとって望ましい案を考える際に、あなたがどのようなことを重視するか、ご意見をお聞かせください。
- ルート検討する上で、重視すべき視点13の項目の中から最大3つまで選んで、その理由についてもアンケートの回答がききて、回答してください。13項目以外にもご意見があれば、自由に書いてください。
- その他、道路を整備することによる心配ごと（例えば、生活環境面、自然環境面など）があれば、自由にご意見を書いてください。



〈ルート検討する上で重視すべき視点〉 第1回アンケート等でみなさまから頂いたご意見を基に、以下の13の視点でルート帯（案）を評価することを考えています。

13の項目		
① 渋滞が緩和できること	⑤ 物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること	⑨ 道路沿線の大気質や騒音の影響が少ないこと
② 交通事故が起きにくいこと	⑥ 農林水産物の生産拠点などから消費地までの時間を短縮し、市場を拡大すること	⑩ 景観への影響が少ないこと
③ 自然災害に伴う通行止め発生時に代替路が確保されること	⑦ 高速ICから主要な観光地へのアクセスを向上させ、広域観光を促進すること	⑪ 人口集中地区を極力さけること
④ 救急医療機関へ早く、確実、安全に搬送できること	⑧ 移動の利便性向上により、周遊性が向上すること	⑫ 工事中の交通渋滞の影響が少ないこと
		⑬ 道路の建設に要する費用、維持管理に要する費用が安いこと

鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）のルート帯（案）を検討していく上での留意事項（重視すべき項目）について、ご意見をおうかがいするため、アンケートやオープンハウス、ワークショップを実施します。

【アンケート調査実施のお知らせ】

地域のみなさまのご意見を道路の計画検討に反映するために第2回アンケートを実施します。アンケートには下記のいずれかの「回答方法」でご回答いただけます。より多くのみなさまのご意見をお待ちしております。アンケートへのご協力を宜しくお願いいたします。

■実施期間：平成31年3月15日（金）まで（消印有効）

■回答方法

- ご自宅^{※2}へ届くアンケートの回答はがきをポストへ投函
- ホームページ上のWEBアンケートフォームから回答⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒
- 道の駅や観光地、自治体等に設置する回答はがきを回答箱へ投函

※2) 鳥取市のうち、旧鳥取市及び旧福部村にお住まいの方へ郵送配布しています。

WEBアンケートは
こちらから



【オープンハウス開催のお知らせ】

オープンハウスでは、第1回アンケート等でみなさまから頂いたご意見の概要を紹介するとともに、3つのルート帯（案）についてご説明します。

会場には、職員が常駐し、ルート帯（案）やアンケートの回答についてのご質問をお受けいたします。ご不明な点がございましたら、お気軽に職員へお声かけください。

みなさまのご来場をお待ちしています。

■開催日時・会場

<開催日時> 平成31年3月1日(金)～4日(月)
10:00～17:00
<開催会場> イオンモール鳥取北 モール棟1階 通路
鳥取市晩稲348



▲ 昨年のオープンハウスの様子

“オープンハウス”開催会場のご案内



◆ 随時、ポータルサイト（HP）で情報提供しています。

『鳥取豊岡宮津自動車道（鳥取～福部）の道路の計画検討』に関する情報をお知らせするポータルサイトを開設しています。過去のニュースレターについても掲載しています。みなさまからのアクセスをお待ちしています。

鳥取豊岡宮津自動車道
（鳥取～福部）の計画段階評価

ポータルサイトへは、国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所のホームページから左記のバナーをクリックしてアクセスしてください。

鳥取河川国道事務所

検索

【その他のお知らせ】

ワークショップを開催し鳥取～福部間の3つのルート帯（案）について、みなさまのご意見をおうかがいします。

第2回ワークショップの日程及び会場等の詳細が決まりましたら、ワークショップ登録メンバーへ別途、お知らせします。

